



今年で6年目！

旭興産グループの社会貢献への熱い思いから実現

令和7年10月9日
北九州市産業経済局

旭興産グループ研究支援プログラム

～より良い未来社会を創造するテクノロジー研究を助成します！～

10/24 まで公募募集中！！

(公財)北九州産業学術推進機構は、「旭興産グループ※」のご寄付により、令和2年度から北九州地域に設置された大学・大学院及び高等専門学校に所属する研究者が行う、新しい時代に予見される課題の解決につながるようなテクノロジーの研究を支援するプログラムを実施しています(これまでの補助総額：約8,570万円)。

令和7年度も、本プログラムの公募が始まりましたのでお知らせします。

※ 旭興産グループは、1948年の創業以来、エネルギーや環境、半導体、バイオ、医療、ITなど、幅広い産業分野の生産現場で、設備や装置・システムの設計・製作・据付工事・保守等の一貫したサービスを提供してきました。こうした活動を通して培ってきた現場力に基づく技術・技能をベースに、旭興産株式会社、旭国際テクネイオン株式会社、旭テクネイオン株式会社、旭エレクトロニクス株式会社の4社が、それぞれの強みや特徴を最大限に発揮しながら、多彩な総合サービスソリューションを展開しています。なお、本プログラムは旭興産グループの全額寄付により運営されています。
(旭興産グループHP <https://www.asahi-kohsan-group.com/>)

記

1 補助対象者

北九州市内の大学・大学院・高等専門学校及び九州工業大学飯塚キャンパス、西日本工業大学おばせキャンパスに所属する40歳以下等の若手研究者

2 公募期間

令和7年9月25日(木)～令和7年10月24日(金) 17時必着

3 対象分野

新しい時代に予見される課題の解決につながるようなテクノロジーの研究

※ 情報・メカトロニクス・ロボティクス・AI・素材開発・エネルギー・バイオテクノロジー・建築・農業など(分野を問わない)

4 補助金額・補助率(補助期間は申請した年度の翌年度から最長3年間)

若手研究者ステップアップ支援(応募条件あり)

(Aタイプ) 初年度：500万円 第2年度：300万円 第3年度：200万円・率1/1

(Bタイプ) 初年度：200万円 第2年度：200万円 第3年度：100万円・率1/1

※他、応募条件等ございます。詳しくは、公募要領をご確認ください。

(<https://www.ksrp.or.jp/collaboration/grant/asahi.html>)

【問い合わせ先】

(本プログラムに関すること)

(公財)北九州産業学術推進機構<FAIS>産学連携センター担当：則松(部長)、池田(課長) 電話：093-695-3006

(学術研究都市の取組みに関すること)

産業経済局未来産業推進課担当：正野(課長)、岩崎(係長) 電話：093-582-2905

～より良い未来社会を創造するテクノロジー研究助成～
旭興産グループ研究支援プログラム

旭興産グループの支援を得て、裏面の対象分野において、北九州地域から未来を創造するテクノロジーを生み出すべく、北九州市内の大学・大学院・高等専門学校及び九州工業大学飯塚キャンパス並びに西日本工業大学おばせキャンパスで行われる研究を支援します。

1 補助対象事業

北九州市内に設置された大学、大学院、高等専門学校及び九州工業大学飯塚キャンパス並びに西日本工業大学おばせキャンパスに所属する研究者で、本補助金への応募申請時において、次の令和8年度補助金の採択を受けていない者が行う研究開発

- ① 文部科学省の科学研究費補助金
- ② 旭興産グループ研究支援プログラム

(1) 若手研究者ステップアップ支援

以下のいずれかに該当する者が行う研究開発で、斬新、独創的かつ挑戦的で将来の発展が見込まれるもの

- ア 令和7年4月1日現在で博士の学位取得後8年未満の研究者
- イ 令和7年4月1日現在で39歳以下の研究者（昭和60年4月2日以降に生まれた者）

※同一年度の申請は1研究者につき1件とします。

2 補助期間・補助額

補助対象者	補助額	補助期間												
若手研究者ステップアップ支援	各年度の補助額の上限は次のとおりとする。	申請した年度の翌年度（令和8年年度）から最長3年度間 ※年度ごとの補助期間は、4月1日から翌年3月31日まで												
	(単位：万円)													
	<table><tr><td></td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td></tr><tr><td>Aタイプ</td><td>500</td><td>300</td><td>200</td></tr><tr><td>Bタイプ</td><td>200</td><td>200</td><td>100</td></tr></table>			R8年度	R9年度	R10年度	Aタイプ	500	300	200	Bタイプ	200	200	100
			R8年度	R9年度	R10年度									
	Aタイプ		500	300	200									
Bタイプ	200	200	100											
※研究開発予算に応じていずれかを選択														

※補助額は、予算の事情により減額となる場合があります。

3 補助対象経費（消費税を含みます。）

- (1) 物品費 (2) 労務費 (3) その他経費（旅費・外注費等）

※大学事務局等が補助事業に伴い支出する経費（間接経費）は対象となりません。

4 対象分野

新しい時代に予見される課題の解決につながるようなテクノロジーの研究

■情報 ■メカトロニクス ■ロボティクス ■AI ■素材開発 ■エネルギー
■バイオテクノロジー ■建築 ■農業 など（分野を問わない）

5 審査について

採択にあたっては、ニーズの妥当性、取組の新規性・独創性、研究開発の実施内容、実施体制の妥当性などについて、総合的に審査します。

※必要に応じてプレゼンテーションによる審査を行います。

6 採択予定件数

（１）若手研究者ステップアップ支援：２件程度

※旭興産グループが取り扱うIoT機器（groov EPIC）の無償提供が可能

7 公募要領や申請について

公募要領や申請書様式は、下記のホームページからダウンロードできます。公募要領に事業の詳細、申請書の記載方法などを説明していますので、ご確認ください。

<https://www.ksrp.or.jp/collaboration/grant/asahi.html>

（１）申請期間

令和 7 年 9 月 25 日（木）～令和 7 年 10 月 24 日（金）

※申請書は、原則として郵送してください。（申請期間最終日の 17 時まで必着）

（２）公募説明会

令和 7 年 9 月 25 日（木）13 時 30 分～14 時 30 分（予定）

開催方法：Zoom ウェビナー

（３）申請先及び問合せ先

公益財団法人北九州産業学術推進機構

産学連携センター 産学連携部

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 2 番 1 号

TEL(093)695-3006 FAX(093)695-3018

（担当）泉、池田

《参考》スケジュール

- | | |
|--------------|--------------|
| ・11月中旬～12月上旬 | 書面審査（一次審査） |
| ・12月中旬 | 一次審査結果発表 |
| ・1月中旬 | プレゼン審査（二次審査） |
| ・1月下旬 | 採択（内定通知） |
| ・4月上旬 | 交付決定 |



令和6年度旭興産グループ研究支援プログラム採択一覧

応募7件 採択4件 【若手研究者ステップアップ支援枠:4件】

番号	テーマ	申請者
1 若手A	患部の細胞機能若返りを実現する骨模倣人工骨補填材の開発	北九州市立大学 環境技術研究所 准教授 土谷 享
2 若手A	レアアース系超電導線材のリサイクル技術開発	九州工業大学 大学院工学研究院 物質工学研究系 准教授 岡田 達典
3 若手B	大学運動部活動における早期離脱予防のためのメンタルトレーニングプログラムの開発	九州共立大学 スポーツ学部 子どもスポーツ教育学科 講師 寛宝 希祥
4 若手B	サービスロボットをターゲットにした知的処理割り振りコントロールの開発	北九州工業高等専門学校 生産デザイン工学科 情報システムコース 助教 吉元 裕真

令和5年度旭興産グループ研究支援プログラム採択一覧

応募6件 採択3件 【若手研究者ステップアップ支援枠:3件】

番号	テーマ	申請者
1 若手A	細菌と歯科の革新的技術:歯および歯科材料の“自己治癒”の実現	九州歯科大学 健康増進学講座感染分子生物学分野 助教 山崎 亮太
2 若手A	ハロゲン化ペロブスカイト熱電変換材料を用いた薄膜型高性能フレキシブル熱電変換素子の開発	九州工業大学 環境エネルギー融合研究センター 助教 三浦 飛鳥
3 若手A	機電一体型不平衡電圧補償器付誘導機の主回路方式およびトルクリプルモニタリングシステムの研究	九州工業大学大学院工学研究院 電気電子工学研究系 助教 今給黎 明大

令和4年度旭興産グループ研究支援プログラム採択一覧

応募9件 採択2件 【若手研究者ステップアップ支援枠:2件】

番号	テーマ	申請者
1 若手A	天然歯と同様の機能をもつ次世代人工歯の開発	九州歯科大学 歯学部 生体材料学分野 准教授 池田 弘
2 若手A	温泉バイオエンジニアリングを用いた生物学的メタネーション	北九州市立大学 国際環境工学部 准教授 柳川 勝紀

令和3年度旭興産グループ研究支援プログラム採択一覧

応募2件 採択2件 【若手研究者ステップアップ支援枠:1件、学研都市研究者特別支援枠:1件】

番号	テーマ	申請者
1 若手A	次世代IoTデバイスの安全認証に向けた高耐攻撃性・高スループット・低消費電カストロングPUF集積回路システム	早稲田大学 情報生産システム研究センター 助教 劉 昆洋
2 特別 支援	ARM CPUとApple Silicon向け機械学習・画像処理の高速化・並列化・コード最適化とプログラムコードに含まれる不具合・脆弱性の検出と排除に関する研究開発	北九州市立大学 国際環境工学部 准教授 山崎 進

令和2年度旭興産グループ研究支援プログラム採択一覧

応募3件 採択2件 【若手研究者ステップアップ支援枠:2件、学研都市研究者特別支援枠:0件】

番号	テーマ	申請者
1 若手A	人工皮膚応用に向けた微小圧力センサマイクロアレイの開発と生体実装	九州工業大学大学院 生命体工学研究科 博士研究員 アズハリ サマン
2 若手A	遠隔在宅診療に向けた無線式生体計測レンズの開発	早稲田大学 情報生産システム研究センター 助手 高松 泰輝